



ヨドコウ

改修工法 ヨドローフ50

大波スレート屋根改修用に威力を発揮します。



特長

古いスレートを剥がさず、経済的。

既設大波スレート屋根を現状のまま利用する工法のため、古いスレートを剥がす費用がかからずとても経済的です。

操業・営業を休まずOK。

既設のスレートの上から施工するため、工事中平常通り操業・営業が続けられ、大変効率的です。

雨水の浸入をシャットアウト。

長尺成型にすると流れ方向の重ねがないので雨水の浸入はありません。

軒先、棟のアール加工もOK。

大波スレートの屋根勾配に合わせた軒先アールや棟アールの加工もできます。(2寸~4寸対応可)

既設構造に与える負担が少ない。

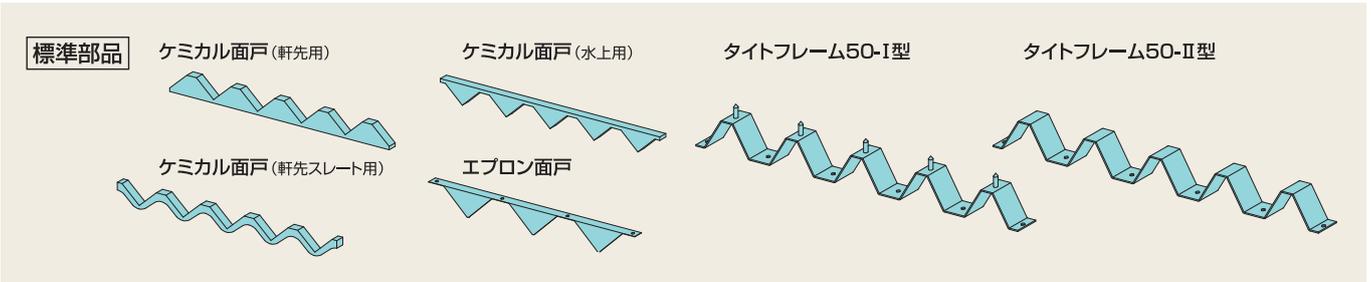
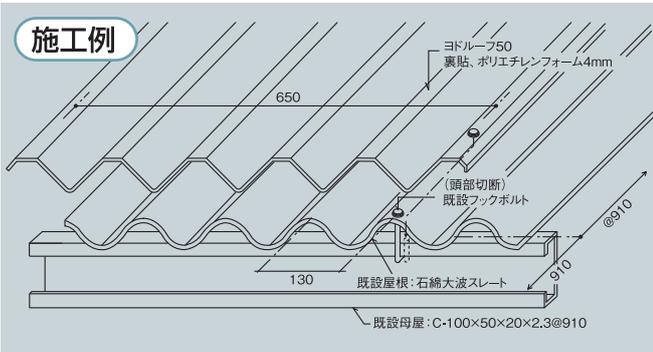
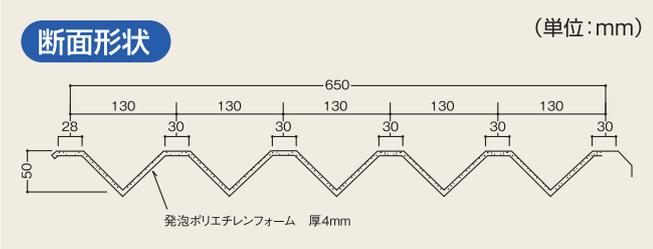
ヨドローフ50は軽量で既設構造に与える負担が少ないので改修工法に最適です。

美しく丈夫な仕上がり。

ヨドローフ50は素材に各種高級塗装鋼板、ガルバリウム鋼板等が使用できますので、耐久性に優れ見違えるほどの美しさです。

結露・騒音の心配なし。

結露防止、防音効果のため、ポリエチレンフォーム、厚4mmを裏貼りしています。



品名	断面形状	原板種類	板厚	
			0.5mm	0.6mm
ヨドローフ50		ガルバリウム鋼板	○	○
		ヨドHyperGLカラー カラーGL	○	○
		ヨドHyperGLカラー 顔(きざし)	○	○
		ヨドHyperGLカラー ハイブリッド 屋根壁	○	○
		ヨドHyperGLカラー タフロン	○	○

ルーフの運送については、現場までの道路状況を十分ご確認ください。

施工手順

①既設フックボルトの頭をクリッパーで切断する。	②ヨドローフ50を置いていく。(谷部を立ち上げる場合)	③ヨドローフ50をビス止めする。

板厚 (mm)	単位重量	
	kg/m	kg/m ²
0.5	3.77	5.80
0.6	4.49	6.90

「アスベスト成形板」の取扱いについて

改修・解体工事において作業者および周辺環境へのアスベスト飛散を防止するため、石綿障害予防規則(石綿則)(平成17年7月1日施行)、非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針(平成17年3月30日環境省通達)などの法令を遵守した作業をしてください。また、自治体において特別に規制されている事項もあり、各自治体の条例・マニュアルに準拠した作業をしてください。尚、当社が製造・販売している商品にはアスベストは一切含有されておりません。